

2021年3月29日
株式会社 博報堂プロダクツ

高精細でリッチな体験価値を通じて、 企業と視聴者のエンゲージメントを高めるバーチャルイベント・サービス 「VIRTUAL EXPERIENCE SPACE」を提供

総合制作事業会社の株式会社博報堂プロダクツ（本社：東京都江東区、代表取締役社長 岸 直彦）は、活況を呈するバーチャルイベント市場において、最新のゲーム開発エンジンを活用することで、イベントを主催する企業と視聴者のエンゲージメントをさらに高めることができる、バーチャルイベント・サービス「VIRTUAL EXPERIENCE SPACE」を開発・提供しました。

下記画像をクリックすると動画が再生されます。



これまで数々のバーチャルイベントが国内外において開催されてきました。時間や距離などの物理的制約にとらわれないバーチャルイベントは新しいマーケティングツールとして、その存在感を高めてきました。一方でバーチャル空間であるがゆえ「体験空間の精度」についてはリアルには遠く及ばないのが現状でした。また、当社自主調査によると、企業担当者の4割が「自社製品・サービスのリアリティ感、クオリティ感が伝わりづらいと感じる」と答えています。

この度開発した、本サービスは最先端のゲームエンジンが提供する、美しい3Dグラフィックによって描かれた、リアリティあふれる

3 DCG(VR)空間を作り出すことを可能にしました。さらに、一般的に普及している PC やスマホ上で動かすことにより、自宅やオフィスにいながら気軽に参加・体験できる最新のシステムです。本 VR 空間は既存素材が全く無い、ゼロベースからの開発が可能であり、さらに自由にカスタムすることができるため、製品やサービスに合わせた UX や演出を自在に実装することが可能です。ユーザーはその空間を能動的に回遊し、好みのコンテンツを体験したり、複数参加型のカンファレンスから面談・商談など、各種チャット機能を通じて双方向のコミュニケーションをすることが可能になっています。

■主なサポート機能

再現性の高いコンテンツ体験に加えて、下記のコミュニケーションツール等を活用いただくことで、双方向性の高いやり取りを実現し、深い商品理解や顧客化に向けたさまざまなアクション（資料請求や購入検討など）につなげていくことが可能です。

- ① **コミュニケーション・アバター機能**：これまでのような平面的なアバターではなく、立体的で、かつさまざまな動きに対応できるコントローラー機能により、さらに没入感の高い体験を促すことができます。
- ② **セールスサポート（スタッフ対応）機能**：アバターが接客・商品説明ができる機能を搭載させることで、よりリアルに近いコミュニケーションを通じた、ホスピタリティあるサービスを実装させることが可能です。
- ③ **集客・回遊コンテンツのご提供**：ユーザー登録の拡大や、ユーザーを長く滞在・回遊させる仕掛けとして、VR 空間だからこそできる企画も拡張していくことが可能です。オープンにもクローズドでもアクセス制限ができるため、限定特典や、インセンティブなどに活用いただけます。

■具体的な適用分野について（一例）

- ① **インナー向け**：社内ミーティングから、ステークホルダーや関係会社とのコミュニケーションツールとしてご活用いただけます。さらに、社内コミュニケーションの活性化を目的とした「バーチャルオフィス」の構築にも最適です。
- ② **パブリック向け**：記者発表会や非常設のプレスルームなどの構築に活用いただけます。
- ③ **お客さま向け**：体験価値を高めたバーチャル・ショールームの機能や、それに伴う販売支援、ディーラーへの送客から、購入意志決定までをワンストップで提供することが可能です。

博報堂プロダクツは今後も、バーチャルイベントにおけるリッチな体験価値の提供を通じて、参加者とのエンゲージメントを高めることで、DX 時代の新しい前例をつくり、企業のさらなる成長に寄与してまいります。

参考調査記事：[【オンラインイベントに関する調査】オンラインイベント（ハイブリッド開催含め）の継続意向は約 90%- 成果を上げるカギは「参加者のエンゲージメント向上」](#) -

※文中に記載されている商品名及びサービス名は、各社の商標または登録商標です。
※この情報は発表日現在の情報です。検索日と異なる可能性がございますので予めご了承ください。

以上